

# JSOUL 新聞

## JUNIOR SECTION OF ULTIMATE LIAISON

### 若手リエゾン精神科医の会発足



若手リエゾン精神科医の会発足の契機ともなった総合病院精神医学会シンポジウムの演者達 2018年12月1日（東京都江東区）

### JSOUL の紹介

精神身体合併症患者に対応するリエゾン精神科医のニーズは高く、日本総合病院精神医学会の役割が重要になっています。

その中で、これからの医療を担う若手精神科医の育成とともに、若手同士のネットワーク構築や、交流可能な集まりがあれば、というニーズは続いていました。そこで、若手リエゾン精神科医のスキルや発信性の向上につながり、さらには将来の日本総合病院精神医学会の活動を背負うような人材を育成すべく、若手リエゾン精神科医の会を設立しました。

また、その略称を“JSOUL: Junior Section of Ultimate Liaison”と名付けました。

### JSOUL公式FACEBOOK

URL :

[https://www.facebook.com/Young\\_liaison-869692330059530/](https://www.facebook.com/Young_liaison-869692330059530/)

QRコード :



### 活動指針

- ① 若手精神科医によるコンサルテーション・リエゾン精神医学の普及啓発
- ② 総合病院で精神医療に関わる若手精神科医を中心としたネットワークの構築
- ③ コンサルテーション・リエゾン活動のスキル向上を目指した相互研鑽

### 活動計画

- ① 基盤体制の構築
  - ・ SNSやメーリングリスト、HPを通じたネットワークの構築
  - ・ 日本総合病院精神医学会や精神神経学会の総会での交流会を定期開催
- ② 若手主体のセミナーを開催（症例検討、各施設の活動紹介などを通じたスキルアップ）
- ③ 順次、発展的に関連するテーマに取り組み（キャリア形成の相談、本学会専門医試験対策、若手医師の国際交流等）



若手リエゾン精神科医の会キックオフイベントの発表場面 2019年11月16日（倉敷市）

### 入会希望の方

【対象となる方】

- ・ 医師免許を有する日本総合病院精神医学会の会員（入会申請中でも可）
  - ・ リエゾン精神科医としての職歴が10年目程度までの医師（自身の判断で可）
- ※50歳を目安にサポーター（若手の支援、助言）に移行をお願いします。
- ・ 若手リエゾン精神科医の会の目的、活動指針に賛同し、情報交換や啓発活動に積極的に関わっていただける方

【申請方法】

下記のGoogleフォームに必要事項をご入力下さい。担当者が確認し、ご連絡いたします。

URL :

<https://forms.gle/Gu7o4bbwZyYSSFUR6>

QRコード :



### 発起人

五十嵐江美（東北大学病院 精神科）  
大矢 希（京都府立医科大学大学院研究科 精神機能病態学）  
兼久 雅之（大分大学病院 精神科）  
久保田 陽介（名古屋市立大学病院 こころの医療センター）  
齋藤 円（市立ひらかた病院 精神科）  
伊達 泰彦（光愛病院 精神科）  
中神由香子（京都大学大学院 精神医学教室）  
平山貴敏（国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科）

### 担当理事

和田健（広島市民病院 精神科）

# JSOUL発足

## キックオフイベント開催！



### 参加者との質疑応答

キックオフイベントにおいて、会場からは、会設立の経緯や今後の活動についての質問があった。これに対して、第31回GEPの若手シンポを契機に継続的な若手の会を設立する流れに至ったことや、会としてネット

ワークを構築すること、特に個人情報に配慮した上でSNSを通じた困りごとの検討やEMを活用した症例検討なども行えれば、といった抱負が語られた。また、今後、総合病院精神科で多施設共同での臨床研究をといた意欲的な発言がみられた。

JSOUL  
公式Facebook

### キックオフイベント報告

若手リエゾン精神科医の会（JSOUL）のキックオフイベントが、第32回日本総合病院精神医学会総会（2019年11月16日（土）、倉敷アイビースクエア1階コーラル、倉敷市）において開催された。

参加者約30名と会場を埋め尽くし、次世代を担う精神科医とそれを温かく見守るベテラン精神科医との熱気に溢れていた。会は伊達泰彦（光愛病院 精神科）、大矢希（京都府立医科大学大学院研究科 精神機能病態学）の両名による進行において行われた。発表は平山貴敏医師（国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科）による「縁」を皮切りに、斎藤田医師（市立ひらかた病院精神科）によ

る「精神科病院と総合病院の架け橋」、中神由香子医師（京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座 精神医学教室）による「精神科医における他科連携の必要性」、五十嵐江美医師による（東北大学病院 精神科）、「サイコオンコロジーを主眼とした精神科専門研修」後期研修を終えたばかりの立場から、「伊達泰彦医師（光愛病院 精神科）による「総合病院での精神科医のはたらき方」と各テーマでの発表が続いた。会の終了後にはメンバー募集が行われ、28名（2019年11月



27日現在）に増加し、会のニーズの高さを示し、盛況のうちに終了した。

# JSOUL

Junior Section of Ultimate Liaison

発行者 JSOUL編集部 本号編集長 兼久 雅之（大分大学）